

暮らしやすいまち加須

活躍の場が
たくさんあるまち
“豊富な求人情報”



- ・大規模な工場立地件数が県内最多
- ・さらに!新たな産業団地を計画中!

気候が穏やかで、
住みやすいまち



- ・温暖で年間の日照時間も長く、快適な環境
- ・地形は全体的に平坦で自然災害が少ない

「日本一の
リサイクルのまち」を
目指しています



- ・平成26年度リサイクル率
ランキング全国5位(県内1位)



加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】 平成28年2月発行

発行 加須市 編集 加須市総合政策部政策調整課 〒347-8501埼玉県加須市三俣2-1-1 TEL0480-62-1111 <http://www.city.kazo.lg.jp/>

うどんとこいのぼりのまち
うどんとこい!
かぞ

“世界一大きい”全長100mの
ジャンボこいのぼり!
毎年5月3日に利根川河川敷で遊泳します



スポーツで若者が集まるまち



クライミング競技の世界大会や女子硬式野球の全国大会等が開催され、多くの若者が集い、競い、交流を深めています。



かぞ 加須

家族になろう!

加須市は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある地域社会を維持していきます。

いっしょに暮らす



移住・定住支援

定住コンシェルジュの設置

定住を希望する方からの土地や住宅、生活するために必要な情報に関する相談を伺ってアドバイス

引越費用の一部助成

対象 市内にマイホームを取得して移り住む親子で、かつ、中学生以下の子と同居する方

内容 引越費用の10% (上限額2万円)を補助

「埼玉一の米どころ」

「加須産米」の贈呈

対象 市内に移り住む親子で、かつ、中学生以下の子と同居する方

内容 中学生以下の子ども1人につき2kg (上限10kg)の加須市特産の「お米」を贈呈

三世同居支援

三世代ふれあい家族

住宅リフォーム補助金

三世代家族の同居(いずれかの世帯が転入者)を目的とした住宅の新築やリフォーム費用の一部を補助

補助額20万円 ただし、市内業者と契約した場合は10万円増(最大30万円)

三世代ふれあい家族

固定資産税優遇制度

三世代家族の同居(いずれかの世帯が転入者)を目的とした住宅の新築などを行った場合の税制を優遇

現行200㎡までの宅地に適用される税額の1/6軽減措置を、3年間500㎡までに拡大

開発許可審査等 手数料の免除

対象 市内に親族がいる方で、マイホームを建築するために自身や親族が所有する市内の土地で開発行為等を行う方

内容 開発許可審査手数料や建築許可審査手数料等、適合証明交付手数料を免除



健康・医療

医療体制

「とねっと」

あらかじめ医療情報を登録しておき、救急時に役立てるしくみを無料で提供

休日小児科診療

休日でも小児科専門医を受診できる安心な環境を整備

健康づくり

健康診断が充実

各種がん検診を無料(または助成)で受診

健康は歯と口腔から

むし歯や歯周病の検査を自己負担1,000円で受診

かぞ健康マイレージ

健康診査や「とねっと」への参加などでポイントをためると、地域で使える商品券を贈呈



結婚する

婚活支援

男女の出会いを支援

- 加須市結婚相談所「であいサポートi(アイ)」で、結婚を希望する男女に出会いの機会を提供
- 将来を具体的にイメージするためのライフデザインセミナー等を開催し、結婚を希望する男女を支援



波良瀬遊水地

「日本一大きいハート」



子どもを産み育てる

出産支援

不妊治療費を助成

不妊治療費の助成(助成率1/2 上限15万円)を行い、経済的負担を軽減

未来ある子に誕生記念祝い

子どもの誕生を記念して、1万円相当のお祝い品を贈呈

子育て支援

待機児童ゼロ

平成28年4月1日現在、保育所の待機児童ゼロ

子どもの臨時預かり

保護者が病気や急な仕事などのときに一時的に子どもを預かる支援

子育てヘルパーの派遣

出産後間もないお母さんの家事等を応援

医療費無料化による 子育て支援

中学3年生までの医療費を市が負担(市内指定医療機関での窓口払いを廃止)

保育に係る 保護者負担が軽い

- 平成27年度の0歳児平均保育所保育料が県内40市で一番低い
- 兄弟姉妹の年齢にかかわらず第3子以降(0歳~2歳)の保育所保育料が無料

公立幼稚園の充実

- 公立幼稚園が県内で一番多い(13園)
- 多くの公立幼稚園(12園)を小学校に併設
- 幼稚園、保育園の窓口をワンストップサービス

学童保育の充実

- 6年生まで受入れを拡大
- 全小学校区で学童保育を実施

